

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2019年4月7日公開  
香港より

(日本時間 2019年4月7日午前10:00～＝香港4月7日午前9:00～)

香港より、おはようございます。後ろの風景が見えない方のためにお知らせしますと、私は現在、香港島の高台にいます。カメラが私に向いているので、見えづらいですが、皆さんに、アップデートと風景の両方をお伝えするには、これがベストです。



香港の風景をバックに

今日、お話しする事がいくつかありますが、まず初めに、4～5時間前に、ドナルド・トランプが、共和党のユダヤ系アメリカ人連合で演説をしました。

これは、私の人生で初めて見聞きした、最も親イスラエル、“反-反ユダヤ主義”の演説の一つです。

そこで彼は、基本的には、イスラエルとユダヤ人に対して、次のように言いました。

「私が就任している限り、あなた方は安全です。私たちは、あなたがたの安全と保証を我々の最優先事項とします。」

ところで、彼は、「“世紀の協議”がどうであれ、イスラエルの安全を脅かすような事はさせない」と匂わせました。

そこから次の話題に入りますと、レバノンの新聞“Al-Akhbar”が、昨日、ニュースを報道しています。この2年間、私をフォローしている方は、私が何度か、次のように言っているのを耳にしておられると思います。アメリカは、すでにエルサレムを交渉のテーブルから取り下げ「それはイスラエルのものである」と宣言しただけでなく、今、アメリカは別の事を、交渉のテーブルから取り下げています。

しかもそれは、パレスチナ人たちが得るために戦っているもので、全パレスチナ人たちの帰還権きかんけんです。ただ、皆さん、理解しなければなりません。1948年に逃亡したパレスチナ人の殆どほとんどは、すでに亡くなっています。残念ながら、彼らの子孫が、現在まだ、難民の立場を保有していて、ちなみに、歴史上、難民の子どもや孫が、未だに難民であると考えられている場所は、世界中、他のどこにもありません。難民の子どもや孫は、もはや難民ではありません。その人は、生まれた国の国民です。しかし、パレスチナ人を愛し、パレスチナ人を支持しているはずのアラブ諸国は、パレスチナ人たちに、決して国籍を与えないのです。全然です。

そのためパレスチナ人たちは、常に難民収容所なんみんしゅうようじょに入れられています。

ヨルダンであれ、レバノンであれ、シリアであれ、イラクであれ、どこでもです。

そして彼らは、彼らを利用してイスラエルを攻撃します。彼らは、パレスチナ難民を利用して、我々を政治的、軍事的、経済的に、世界中で攻撃します。

そこでアメリカは、レバノンの新聞によれば、“世紀の協議”の一部として、ヨルダン、エジプト、レバノンに、それぞれの国に住んでいるパレスチナ人たちに国籍を与えるように依頼し、その見返りとして、彼らは、彼らの経済に数百万ドルを得るとのことです。

念頭に置いておいてください。

これらの国にとっては、それで失うものは、それほどありません。

なぜなら、これらのパレスチナ人たちは、すでに長年、そこに住んでいますから。彼らは長年、そこで働いていて、彼らは、ずっとその国の一員です。事実、彼らのほとんどが、これらの国で生まれています。

「だから、我々が依頼しているのは、ただ、彼らと彼らの将来を<sup>もてあそ</sup>弄ぶのを止め、彼らに、別のさらに良い場所を与えると約束するのを止めて、彼らに国籍を与えること。そうすれば、我々が、数百万ドルで、あなた方の経済を発展させましょう。あなたがたは実際、それによって利益を受けるのです。どちらにしても、彼らは、もうそこに住んでいて、その上、あなた方は経済的に発展するのですから。」  
これは、数ヶ月前に報告されていた事で、彼は今や、難民と彼らの帰還権も、交渉のテーブルから取り下げています。

それから報告によれば、ベンジャミン・ネタニヤフが、ドナルド・J・トランプに次のように伝えたようです。

「イスラエルは、1人としてイスラエル人を、ユダヤ・サマリアから、避難させるつもりはない。」  
つまりこれは、もし、イスラエル側に、世紀の協議に合意して欲しければ、イスラエルに、西岸地区の居留地から撤退するよう要求するパレスチナ国家は存在しない。

一つ、皆さん全員に思い出して頂きたいのは、西岸とは、ヨルダン川の西岸で、ここは<sup>もともと</sup>元々、旧約聖書の中では歴史的にも、聖書的にも、ユダヤ人の<sup>こゝろ</sup>故国です。

ユダヤ、サマリアの山々は全て、聖書の中では、“イスラエルの山々”として知られます。

そして、私たちの父祖アブラハム、イサク、ヤコブの話の90%は、父祖たちが<sup>ほろむ</sup>葬られた場所も含めて、全てが西岸地区にあるのです。

エリコ、ベツレヘム、ヘブロンといった町々は、旧約聖書の中でユダヤ部族の町です。

私たちは、他でもなく、そもそも我々のものであったものを、回復させているに過ぎません。

それを念頭に置いて、もう一つ思い出して欲しいのは、ほんの4日前、私たちは、ベエルシェバで、1世紀の町を新たに発見しています。今日のベエルシェバの町で、です。

私たちはそこを掘って、すでに、家や見張り台や、<sup>ぎしきょう</sup>儀式用の<sup>よくそう</sup>浴槽も発見しています。

これは、そこがユダヤ人のものであったことの<sup>きゆうきよく</sup>究極の<sup>しやうこ</sup>証拠です。

それから、私たちはメノーラーが<sup>きざ</sup>刻まれた<sup>とうまき</sup>陶器を、そこで発見しました。



ベエルシェバで発見された陶器の欠片

これは、究極のユダヤ的シンボルです。

しかもこれは、ただの聖書的な7枝の燭台ではなく、9枝のものです。

つまり、これは、間違いなくユダヤ人のものである事を意味します。

9枝の<sup>しよくだい</sup>燭台でハヌカを祝うのは、ユダヤ人だけですから。

ですから皆さん、私が言いたいのは、アンティオコス4世エピファネスに、マカバイが敵対して勝利の戦いをした時、私たちは、自分たちのものでないものを得ようとしたのではありません。

実際には、私たちが失くしたものを取り戻していたのです。それだけです。

ですから、イスラエル中を掘っても、“パレスチナ”の陶器は見つかりません。

“パレスチナ”の古代都市を見つける事はありません。

見つかるのは、ユダヤ人のものです。

だから、私は、詩篇85章11節が告げている事が大好きなのです。

## 11 まことは、地から生えいで

(詩篇 85:11a)

国際社会が、ここは我々のものでないと言おうとしている時に、まことが、地から生えいでています。遺物自体が、その地の本当の所有者を証明しているのです。

ですから皆さん、ドナルド・トランプが数時間前の演説で言ったことと、そして、様々なアラブの新聞が報道していることの全てから、彼らは、おそらく、ジェイソン・グリーンブラットと、ジャレッド・クシュナーと、あの協議について話をした指導者から聞いたのでしょうか。

私に、一つ言えることは、イスラエルは、この協議に惚れ込みはしないかも知れません。

しかし、パレスチナは、即座にそれを拒絶するでしょう。

なぜならそれは、彼らが本当に求めているものを与えませんから。そういうことです。

さて、アメリカが、間もなく「イラン革命防衛隊は、テロ組織である」と、発表するとの報告です。

これは、非常に大きな事です。きっと、皆さんは、思っているでしょう。

「どちらにしても、彼らはテロリストでしょ？」

そうです。

「彼らは、世界中のテロ組織を援助していますよね？」

はい、しています。

「なぜ、誰も“彼らはテロ組織である”と発表し、宣言しなかったのか？」

それは、彼らが、支配している国々の手先だったからです。

言い換えれば、これは、別の国が、「アメリカ軍はテロ組織である」と発表するようなものです。

ところで、イランがそれを聞いた時、彼らは、言いました。

「それなら、イランは、アメリカ軍をテロ組織として発表、宣言することを考えよう。」

面白くないですか？

ある国に対して、その軍隊がテロ組織であると宣言するという事は、特定の人物、特定の物事に対して、すでに存在している制裁に加えて、その国との活動のほぼ全てが停止されるのです。

なぜなら、その国の政権がテロ組織とみなされるのです。

これは、ものすごい事です。驚愕です。

皆さん、この大統領には、びっくりさせられっぱなしです。彼が再選される事が、私は待ちきれません。

と言っても、彼を阻止しようとする不法活動の量を見ると、それが可能かどうか分かりませんが、真つ暗闇の部屋で、彼らは密かに活動中で、不法票を用い、不正選挙を行って、民主党に勝利をもたらそうとしています。

ですから、この先どうなるか、目を向けておきましょう。

さて、選挙といえば、トルコのエルドアン大統領ですが、トルコは、地方の市長選挙を行なっていて、国中の全都市の指導者を選んでいきます。そしてエルドアン大統領は、6つの最大都市の内、5都市を失いました。

その中には、首都アンカラと、彼が将来カリフになった時の首都として見ていた都市、イスタンブールも含まれています。

皆さん、彼は、非常に激昂<sup>げきこう</sup>していて、人々を集めては、投獄<sup>とうごく</sup>しています。

民主党かどうかは、定かではありませんが。

そして今、彼らは、アンカラとイスタンブールの票の数え直しをすと言っています。

もちろん、彼らがそう言う、何が起るかは、皆さんがはっきりとご存知です。

アメリカの民主党が、存在しない勝利をもたらそうとフロリダで<sup>おこな</sup>行った、情けない事と全く同じです。そして今度は、エルドアンが、この2つの大都市に、無理やり勝利を持ち込もうとしています。

なぜなら、トルコの大統領にとって、彼の国の最大都市の2つで、支配力を失うという事は、大打撃<sup>だいたげき</sup>であり、大きな屈辱<sup>くつじよく</sup>ですから。

さて、私たちは、エゼキエル 38 章が、将来イスラエルに攻め込んで来る イスラエルの将来的な敵として言及している国の全てを、目にしています。

その指導者たちの全員が、現在追い込まれているのを、私たちは目にしています。

ですから、イスラエルに攻め込んで来る戦争は、おそらく、彼ら自身の国のイメージや 名声を回復するためでしょう。

たとえば、プテの名前で出て来るリビアは、現在・・・

エゼキエル 38 章のクシュとプテ、ペルシャとゴメル、ペテ・トガルマ、ロシュ、メシエクとトバルですが、リビアは、現在、崩壊しています。

国連の長官が数日前に、リビアのトリポリで、和平会議にいましたが、彼は、緊急避難しなければなりません。トリポリは、現在、激しい戦火にあるためです。トリポリの空港は特に。

現在、リビアに国連が任命している政府は、ジョークですが、石油とガスの貯留<sup>ちよりゆう</sup>は実際、残存している、

カダフィーの軍隊のハフタル元国軍将校<sup>もとこくぐんしょうこう</sup>によって支配されています。

また、ハフタル元将校は、資源を支配しているだけでなく、彼は、首都を支配したいのです。

彼は、国を乗っ取ろうとしていて、彼は、トリポリの空港で大規模な攻撃を仕掛けました。

そして、またしても、平和をもたらさずはの国連事務総長は、チキンのように逃げ出しました。



ハフタル元将校の民兵組織の車（左）と、ハフタル氏（写真左）と握手を交わすグテーレス国連事務総長（右）

なぜなら、あそこに平和はありませんから。あるのは、大戦争です。

そして、リビアの隣のアルジェリアは、アルジェリアで長年大統領を務めている、アブデルアジズ・ブータフリカが、つい先日、辞任を発表しました。

これは、かなり大きな事ですが、彼の次に、<sup>ぐんちようほうまかん</sup>軍諜報機関のトップもまた、辞任しました。

しかし国民は、まだ、通りに出て、全軍の指導者たちが辞任するよう要求しています。



アブデルアジズ・ブーテフリカ（左）と全指導者の辞任要求をするアルジェリア国民（右）

しかし、軍は、決してそれを認めません。  
 軍は、決して辞任しません。なぜなら、これは彼らの権力ですから。  
 そこで、流血が、アルジェリアでもそこまで迫っています。  
 ですから、アルジェリアとリビアは、崩壊していて、ヨーロッパは、心配しています。  
 なぜなら、紛争地域に耐えられない、何十万という人たちが、ヨーロッパに逃げ込みますから。

ヨーロッパは、いずれにしても、あちらにいる難民の重荷で崩壊しつつあります。  
 ですから、新たなイスラムの春が、恐ろしいイスラムのヨーロッパ侵略になろうとしています。  
 そしてヨーロッパ人達は、すっかり迷っています。彼らは、完全に混乱し、絶望の中において、誰でも、この状況の解決策とそこからの解放をもたらすトップを望んでいます。

非常に興味深いです。

次に、アメリカはずっと、ロシアとの共謀について語っていますが、これはジョークですよ。  
 なぜなら、そんな事は一切ありませんし、モラーの報告が、それを証明していますから。  
 しかし、他の場所で、誰が共謀しているかという点、それは、フランスで、2日後のイスラエル選挙を妨害しようとしています。  
 フランスの大統領、ヨーロッパとアメリカの最も裕福な一族の助けによって当選した、マクロン大統領、つまり、グローバリスト、世界統一政府、実業家、銀行家、こういった全ての大一族らは、深くカルトや、サタン崇拝に関わっていて、彼らは、世界支配に深く関わっています。  
 そして実際、彼らが、マクロンを当選させたのです。  
 国民は、彼のことがそれほど好きではありませんが、彼が権力を持っています。それが何と、今日から2日前なので、選挙の4日前、彼が、中東の状況に関して、パリでの公式会談に招待したのは、誰だと思いませんか？  
 ベンジャミン・ネタニヤフの敵勢です。  
 つまり、イスラエルの選挙の数日前に、フランスの大統領は、ベニヤミン・ネタニヤフのライバルを、フランスに招き、彼と座って中東について会談したのです。  
 これが共謀でなくて、何でしょうか。  
 しかし、皆さん、私に言えることは「事態はこのようになる」と、聖書が私たちに告げています。  
 そのために、ところで、イザヤ書24章は、悪を行う者に対する裁きについて告げていて、このように始まります。

21 その日、主は天では天の大軍を、地では地上の王たちを罰せられる。

(イザヤ 24:21)

皆さん、サタンの領域があって、

12 私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。

(エペソ 6:12)

しかし、そのミニオンたち（手先）が、地上の王たちです。

今から、私が言うことで、皆さんの全員がショックを受けるかも知れませんが、西側諸国の指導者たちの90%が、サタンの闇社会の<sup>やみしやかい</sup>一員です。

イルミナティーであれ、フリーメイソンであれ、ロータリークラブであれ、他の秘密組織<sup>ひみつそしき</sup>であれ、集会であれ、同胞団<sup>どうほうだん</sup>であれ。

そこで皆さんにお伝えしますが、私は、これらすべてを見て、驚いています。

なぜなら、亡くなった我々の首相イツハク・ラビンが暗殺された時、

私は、覚えています、新聞の死亡記録で初めに目にしたのは、

「イスラエル国内のフリーメイソンは、彼らの上級会員であるイツハク・ラビンの死<sup>いた</sup>を悼む。」

しかし、西ヨーロッパと、アメリカ合衆国の最高指導者と政治家のほぼ一人一人、また、世界中の重要人物が、これらの組織の一部であるとは分かって、私は驚きませんでした。ですから、彼らがいかにしてイスラエルの選挙<sup>かんしやう</sup>に干渉しようとしているかが分かるでしょう。意味もなく、それをしません。

ベンジャミン・ネタニヤフは、グローバリストとは正反対で、彼は、ある意味、“イスラエルのトランプ”のようで、トランプが、グローバリストにとって大事故であったように、ネタニヤフは、大きな障害で、彼はトランプの親しい友人です。彼らは、2人の大きな友情を隠しません。

そこで現在、グローバリストたちが<sup>おこな</sup>行おうとしているのは、イスラエルの選挙を妨害して、ネタニヤフが再選しないようにしています。時が来れば分かります。あと2日すれば、誰が当選するか分かりますから。ただ、ベンジャミン・ネタニヤフを倒そうとする動きは、唯一、ドナルド・トランプを倒そうとする、アメリカでの動きと同等で、非常に興味深いです。

追い詰められている人々、指導者といえば、リビアについても、トルコについても、もうお話ししましたので、今度は、現在のイランについてお話しします。

ジャック・ヒブス牧師と一緒に「Happening Now」でお話ししましたが、イランの大統領が、イラン国民の全員に、イスラエルを呪うように依頼した2日後、—— 皆さん、イスラエルを呪うように、です。彼は、イラン国民に、イスラエルの上に呪いを宣言し、魔術<sup>まじゆつ</sup>を行<sup>おこな</sup>うように依頼したのです。

その2日後、イラン史上最悪の洪水が起こり、数時間の間に、30地方の内25地方が洪水に襲われ、これまでに、80人以上が死亡しました。しかし、被害はおびただしく、主要地方の3箇所は、イランの石油産業を統率していて、それが、完全に浸水したのです。

これが興味深いのは、イランが、水不足をイスラエルのせいにしたのと同様、彼らは、

「イスラエルが、雲を盗んだ」

と言いましたが、今、イランは、今回の洪水で、アメリカ合衆国とイスラエルを非難しています。

ですから、雨が降らなければ、我々のせい、そして、雨が降りすぎるとまた、私たちのせいです。

このように、彼らは、いつも<sup>ほのお</sup>炎をイスラエルに<sup>そ</sup>逸らそうとします。

これが、国民を団結させ、一致をもたらし、彼らへの批判を回避するには、最も簡単な方法ですから。ですから、イランは苦しんでいて、トルコは屈辱を受けています。トルコの大統領は、屈辱を受けていて、リビアも、苦しんでいます。

スーダンも、どうでしょう？ 何十万という数の人々が、ハルツームの路上で、現在、大統領に辞任を要求しています。彼もまた、現在、追い詰められています。

ですから、現在、私たちに残されているのは、—— それから、これらの4カ国全員が待ち構えているのは、ロシアです。

今の時点では、非常に興味深いことに、プーチン大統領はイスラエルに対して友情を示しています。

事実、イスラエルは、何とか、37年前から失われていた兵士の遺骨を回収することが出来ました。1982年、Zachary Baumel という名の兵士が イスラエル軍に入隊していました。また Yehuda Katz も、イスラエル軍に入隊して、レバノンの一つの村で、大きな戦争がありました。私たちに分かっていたのは、私たちの兵士の3人が、行方不明になっていましたが、生き残った人たちの話では、彼らは、激しい攻撃を受けたと言いました。そこで、イスラエルは37年間、彼らを探していました。



37年前のレバノン戦争で行方不明になった Zachary Baumel 氏

ロシアがした事をお伝えする前に、皆さんに、言っておきたいのは、多くの国に、身元の分からない兵士のための墓があります。事実、ロシアでは、それは重要な事で、—— アメリカ合衆国のアーリントンでは、広大なエリアで、身元の分からない兵士たちのための見事な式典を目にしたことがあります。非常に感動的な式典で、私は、それに参加しました。しかしながら、1948年、イスラエルが創設された時、私たちの初代首相は、次のように言いました。「私たちは、身元の分からない兵士のための墓は持たない。私たちは、全ての兵士を帰還させて、彼ら自身の墓を設ける。イスラエルは、どんな事をしてでも、どれだけ費用がかかろうとも、どれだけ時間や労力がかかろうとも、我々が戦場に送り出した兵士の一人一人を生死に関わらず、連れ戻す。死亡したなら、その人は、自分の墓に葬られる資格がある。」ですから、イスラエルには、身元の知れない兵士の墓場はありません。私たちは、名の知れない誰かの隣<sup>となり</sup>で、式典を行う必要がありません。我々は、兵士たちを連れ戻すことに固執<sup>こしつ</sup>します。そして、イスラエルの諜報機関や、軍隊、上級防衛機関<sup>じょうきゆうぼうえいきかん</sup>、上級歩兵部隊<sup>じょうきゆうほへいぶたい</sup>は、我々の兵士の遺骨<sup>いこつ</sup>のありかを、ずっと追跡しようとして来ました。おそらく、彼らは生きていないだろうと我々が気付いた時、一体彼らはどこに連れて行かれ、葬<sup>ほうむ</sup>られたのだろうか、と。そして、私たちが気づいたのは、レバノンにある、Ain Sultān から遺体が持ち出され、はるばる最終的には、シリアの Yarmouk 難民収容所に運ばれていたのです。ダマスカス郊外です。

さて、皆さん覚えていらっしゃるでしょうか。昨年イスラエルは、ロシアの航空機<sup>げきつう</sup>を撃墜したことで、彼らから非難されました。

ロシアの飛行機を撃墜したのは、シリアの砲兵隊<sup>ほうへいたい</sup>でしたが、彼らは、その事を、イスラエルの航空活動のせい<sup>せい</sup>にしました。しかしながら、同時期、ロシア国防省の広報が言いました。

「イスラエルは、ロシアに感謝するだろう。ロシアは、長年、イスラエルの代わりに、ある“人道的任務”に携わっているのだから。その任務の最中、兵士の数人が負傷までしている。」

それが、2日前、ネタニヤフがモスクワにいて、公におおやけに明らかにしました。

2年前、ロシアがダマスカスを支配している事に、ネタニヤフは既に気づいていて、ネタニヤフは、ロシアの大統領に、行方不明になっている我々の兵士たちの遺骨回収の助けを求めたのです。驚くことにプーチンは、それを非常に深刻に受け止めて、ただちに探し始めるよう、兵士たちに命令しました。私たちは、彼らに発見する任務を与えたのではなく、ただ、回収するよう任命したのです。私たちは、遺骨がある場所を正確に知っていましたから。私たちは、すでに、彼らが葬られている場所は分かっていました。しかし我々は、パレスチナ難民収容所の真ん中には入って行けませんでした。

あまりにも混雑していて、私たちは、遺骨の回収をおこなえなかったのです。そのために我々は、現在、あそこの地主であるロシアに、私たちの代わりにそれをしてもらうよう頼みました。そして彼らは、してくれました。

1週間前、ロシアを介して、遺骨はイスラエルに戻ってきました。驚いたことに、ロシアは、その兵士の“つなぎ”やブーツを彼らの手中に残しました。ちなみに、彼の名前入りです。そしてネタニヤフに、モスクワに来て、それを受け取るよう求めたのです。初め、私は非常に戸惑いました。

「なぜ、ネタニヤフは、前回の訪問から間を開けず、モスクワに行くのか？2週間前に行ったばかりなのに。」

それから、写真を見た後、私は気づきました。ウラジミール・プーチンは、世界に見せたかったのです。

「ほら、私もイスラエルの友達。」  
それからさらに、彼が言いたかったのは、これです。見てください。

「イスラエル、今、あなたは私に借りがある。私が、あなたに何か頼み事をした時、あなたは私に“否”とは言えない。」

これは、興味深いですよ。  
ロシアが、我々の兵士を回収するための労力に対して、イスラエルは、決してお礼をしないはずでした。それが、非常に興味深い形で、私たちは、知りました。おそらく我々は、将来、この代金を支払わなければならないだろう。

もし、そこでイスラエルが“否”言ったら？もし、ロシアが、我々に何かを依頼したら？  
ネタニヤフの訪問から何時間も経って、ロシアの軍高官達が言いました。

「イスラエルのシリアでの空爆は、受け入れられない。」  
そこで、私が、自問しているのは、  
「もし、ロシアがイスラエルに、“これ以上シリア国内での、イランの攻撃に報復するな”と言えば、我々は、それに“はい”と答えるだろうか？」  
もちろん、言いません。

ですから、いずれ、ある時点で、衝突が起こるのが目に見えています。

「イスラエルには、感謝の気持ちがない」と言って、ロシアが激怒するのが目に見えます。そして最終的に、何が起こるか、皆さんも私も知っています。

ですから、現在、世界中で、非常に多くの事が起こるのを、目にしています。  
そして全てが、私たちを一つの事に導いています。

私たちの周辺で起こっている世界の出来事において、指導者たちは、聖書を目の前にして、  
「よし。聖書がこう告げているなら、我々は、これをしよう。」  
とは、言いません。



いいえ。彼らは、自分達が何を<sup>おこな</sup>行っているのか分かっていると思っています。  
彼らは、神にも、神の御言葉にも目を向けません。彼らは、自分達の感じるままに行動します。  
しかし彼らの問題は、私達の神が全てを知っている事です。

ですから、今日、私たちが知っている事は、<sup>ちようほう</sup>諜報を基にしているのではなく、<sup>もと</sup>シークレット・サービスの情報が基でもありません。

これは、神の<sup>よちのうりよく</sup>予知能力が基になっており、それは、<sup>こんにち</sup>預言者たちを通して、今日の私たちに伝えられました。  
ですから、私は、非常に明確な自信を持って、言うことができます。

A: エゼキエルが描写した戦争が、起こります。

その戦争に、誰が関わるのか、私は、はっきりと知っています。

その戦争が、どう終わるのか、私は、はっきりと知っています。

教会の将来、教会の携挙を、私ははっきりと知っています。

いつ、私たちがイエスと共に戻って来るのか、私は、はっきりと知っています。

どのようにして、私たちはイエスと共に戻って来るのか、私は、はっきりと知っています。

それから、私たちはイエスと共に地上をどれだけの期間統治する<sup>とうち</sup>のか、私は、はっきりと知っています。

神殿の丘がどうなるのか、オリーブ山がどうなるのか、私は、はっきりと知っています。

私たちは、世界中の誰も持っていない、情報の財産を持っているのです。

最も高価な<sup>ていさつ</sup>偵察機器<sup>きそな</sup>を備えた、世界で最も洗練された<sup>せんれん</sup>諜報社会でさえ持っていない情報を、あなたも私も持っているのです。

基本的には、神の御言葉を信じ、<sup>とあ</sup>聖霊が私たちに、神の御言葉が告げている事を<sup>あ</sup>解き明かしてくれます。

そのために、私は、皆さん全員に言うのです。

恐れないように、怖がらないように、混乱しないように。

馬や戦車に頼らず、主の御名に頼ってください。

軍隊や、政治的指導者を頼らず、主と主の御言葉に頼ってください。

<sup>こんにち</sup>今日、トランプは私たちの味方ですが、明日、彼はいないかも知れません。

私の知る限りでは、エゼキエル戦争の時、アメリカはイスラエルの味方にはいません。

ですから、来年であれ、2年後であれ、彼が選挙で当選しようと、負けようと、私にとっては、関係ありません。

もちろん、私は、彼に当選して欲しいですよ。

彼が、<sup>とど</sup>留まって、さらに素晴らしい事をするのを見たいですから。

しかし、私は、一つのことを知っています。

戦争は、すぐそこまで迫っていて、アメリカは、何らかの理由で、イスラエルを助けません。

どんな理由なのか、私には分かりません。

ある<sup>だらく</sup>墮落のために、アメリカが倒れるのか、

もしくは、彼が選挙で負けるのかも知れません。

民主党が、激しい反イスラエル主義となつて、大統領が、2~3年の間に行った事を<sup>くつがえ</sup>覆すのかも知れません。

何が起こるのかは、私には分かりません。しかし私に確かなのは、戦争が起こった時、アメリカが、イスラエルを助けるようには<sup>びようしゃ</sup>描写されていません。

それが、私に与えられている事です。

ですから、トランプがイスラエルのためにしている事を私が<sup>ほ</sup>褒め<sup>たた</sup>称える時、私は、またある事を意識し、理解しています。

「これは、今は、私たちにとって祝福であり、私たちにとって素晴らしい事であるが、これは、長く続くことではない。」

これは、長くは続きません。ですから、

ともかく、皆さん、理解しておいてください。

もし、あなたが主を信頼するなら、神の御言葉を信頼するなら、神のものに信頼を置き、世の事に信頼しないなら、あなたの心は落ち着き、あなたの霊は繁栄します。

あなたは福音のメッセージを、もっと力強く、そして、もっと説得力のある形で、伝える事が出来るようになります。

なぜなら、少し考えてみてください。

あなたが、ものすごく恐れていて、どのようにして、人に、あなたが正しいと説得する事が出来ますか？

もし、イエスがあなたの岩で、あなたの自信、あなたの助け、あなたの贖い主であるなら、

私達は、恐れたままでいることが出来ますか？

誰が、私たちに敵対出来るでしょう？

ですから、私が言いたいのは、私たちは、本当に神の御言葉の上に、しっかりと立たなければなりません。

人の働きの上だけでなく。

それから、覚えていてください。世界的指導者のほとんどが、非常に神に敵対していて、非常に深くルシファー崇拜に関わっています。自覚があるにしる、ないにしる。秘密結社、同胞団といった組織の、上層部の一部で、純粋なサタンのルシファー崇拜が執り行われています。

皆さん、こういった事を、理解しなければなりません。

それから、皆さんにお伝えしたいのは、希望です。

聖書は、イエス・キリストの中に私たちが持っている希望について、告げています。

私たちの希望は、どこにありますか？あなたの希望は、誰ですか？

27 …あなたがたの中におられるキリスト、栄光の望みのことです。

(コロサイ 1:27b)

18 今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないものと私は考えます。

(ローマ 8:18)

私たちはすでに、養子縁組された子どもです。そして、ローマ書8章が告げている通り、私たちのからだは、贖われるのです。

それを、私たちは、楽しみにしなければなりません。

贖いは、私たちの魂ではありません。私たちは、すでに贖われていますから。私たちの肉体です。

私たちのからだは、この世から贖われ、天で迎え入れられることを待ち望んでいます。

私たちには、御言葉の中に、素晴らしい希望のメッセージがあります。

私は、皆さんに、いつも世界の陰気臭い、不吉なニュースを伝えていますが、私は、いつもこれを満面の笑みで伝えていきます。

それは、私は、私を贖う方が生きておられるのを知っているからです。

そして、私は、勝者の側に立っている事を、はっきりと知っていますから。

そして私は、自分がどこへ行くのか、はっきりと知っています。

私は、自分がどこから出たのか知っていますが、また、私がどこへ行くのかを知っています。

多くの人が、自分の出所を知っていますが、彼らは、自分たちがどこへ行くのか知りません。

彼らは、知らないために、本当に死を恐れています。

しかし私たち信者は、はっきりと知っています。

21 私にとっては、生きることはキリスト、死ぬことも益<sup>えき</sup>です。

(ピリピ 1:21)

キリストにある人は誰でも、その人の魂は、すぐにキリストの元に行くのです。イエスは、十字架の上で盗人<sup>ぬすびと</sup>に言いましたね。

43 …「…あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。」

(ルカ 23:43)

私たちは、

8 肉体を離れて、主のみもとに

(第二コリント 5:8)

行くことを知っています。

私たちにとって、これは明白な事で、そこは私たちにとって、ずっといい場所です。

私たちは、どこに行っても、主と一緒にです。

ということで、皆さんの全員を励まします。

引き続き、世で起こっている事に対して、しっかりと目を開いて、

同時に、希望と励ましを、御言葉と、私たち全員に与えられた、神の約束から得てください。

ここでの事を少しお伝えしますと、

私は、ここ香港で、今日、講演を行います。昨日も講演をしました。

昨日、私は、あまりにも励まされて、眠れませんでした。

インドネシアに行くための、私のビザが、奇跡的に下りたのです。世界最大のムスリム国家です。

私は、イスラエルのパスポートを持っているにも関わらず、です。

イスラエルのパスポートを持っているものは、インドネシアへの入国を認められていません。

それが、奇跡的に、私のビザが承認されて、私は、7月にインドネシアを訪れて、スラバヤと、それからバリ島でも伝道します。

とても楽しみです。

それから、ここ香港での伝道があったため、中国本土への伝道の扉が開かれるのを待っています。

ですので、これらの扉が、私に開かれ続けるよう、どうか、引き続きお祈りください。

7月、私はインドネシアに行って、それから、オーストラリアのパースとメルボルンで2つの大きなカンファレンスに出席します。

インターネットで登録受付を開始しています。

私たちのウェブサイト、BeholdIsrael.org に、全ての情報があります。

メルボルン、パース、それから ニュージーランドのオークランドのカンファレンスも、すでに受付開始しています。オーストラリア、または、ニュージーランド在住の 皆さんは、ぜひ、カンファレンスにご出席ください。

そして、私たちが生きる、今の時と季節を理解してください。

昨日、私は、ここ香港で、まっさらのメッセージをお伝えしました。

実際、ほんの2日前に書き終えたばかりのメッセージです。

一旦、別の場所でメッセージを伝えたら、

それから、通訳の入っていないメッセージを、私たちのユーチューブチャンネルと、私たちのフェイスブックページで、ご紹介します。

メッセージの一つは、「イスラエルと教会」で、イスラエルは、エホバ（YHWH）の妻、教会は、キリストの花嫁です。

これは、イスラエルと教会の違いを見る、非常に素晴らしい方法です。

そして一番最後に、とても驚いた事に、主が、見事に私に語られて、新約聖書のよく知られる話から、私は啓示を受けました。

私は、これがイスラエルと教会に当てはまるとは、全く考えたことがなくて、仰天しました。

あれは、本当に凄かったです。

それから、もう一つのメッセージは、

「The Day of The Lord/主の日」“主の日”が意味する事を、深く全体をお伝えしました。

それは、何なのか？ 何が起こるのか？ 誰が、その一員なのか？ 私たちは、その一員になるのか？

私たちは、どこにいるのか？ それは、1日だけなのか、どうなのか？ 誰が、その一端を担うのか？

これらを見て行くと、本当の本当に驚きです。

繰り返しますが、きちんと録画されて、通訳無しのもので用意します。

通訳が入ると、倍の長さになりますから。出来るだけ早く用意します。

皆さん、ぜひ、私たちをインスタグラムでフォローしてください。「BeholdIsrael」です。

フェイスブックページは、「Behold Israel」

ウェブサイトは、「BeholdIsrael.org」 Behold Israel は、私達の公式ユーチューブチャンネルです。

しかし、多くの人が、「Behold Israel」で検索しないで、「Amir Tsarfati」で検索していて、

その結果、私たちのものではないチャンネルに行っています。

これらのチャンネルは、私のメッセージに課金<sup>かきん</sup>していて、お金を要求して、コマーシャルを入れているのです。

これらは、私たちのものではありません。私たちのチャンネルを探してください。

私たちのチャンネルは、「Behold Israel/ビホールド イスラエル」です。ここを訪れてください。

そうすれば、私の全部のメッセージと、アップデートがありますから。

皆さん、ありがとうございます。

カンファレンスの申し込みを、インターネットで受付中です。

引き続き、どうか私と私のチーム、それから、自宅にいる私の家族のためにお祈りください。

毎週のニュースレターをご希望の方は、ウェブサイトより、ご登録ください。

「BeholdIsrael.org」です。

では、アロンの祝福で終わりにしましょう。

ヴェイシエメレハー      アドナーイ      イェヴァーレフハー  
 וְיִשְׁמְרֶךָ      יְהוָה      יְבָרְכֶךָ  
 ・・(主が)あなたを守られますように      主が      あなたを祝福し

ヴィーフネッカー      エーレーハー      パーナーヴ      アドナーイ      ヤーエール  
 וַיְהַנֶּךָ      אֵלֶיךָ      פָּנָיו      יְהוָה      יָאֵר  
 ・・(主が)あなたを恵まれますように      あなたに(向けて)      御顔を      主が      照らし

シャーローム      レハー      ヴェヤーセーム      エーレーハー      パーナーヴ      アドナーイ      イッサー  
 שְׁלוֹמִים      לְךָ      וַיִּשֶׂם      אֵלֶיךָ      פָּנָיו      יְהוָה      יִשָּׂא  
 平安を      あなたに(主が)賜るように      あなたに(向けて)      御顔を      主が      上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イェヴァーレフハー      アドナーイ      ヴェイシエメレハー

ヤーエール      アドナーイ      パーナーヴ      エーレーハー      ヴィーフネッカー

イッサー      アドナーイ      パーナーヴ      エーレーハー      ヴェヤーセーム      レハー      シャーローム

- 24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
- 25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
- 26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24～26)

主のシャーローム。私達のあらゆる理解を超える平安、平和の君、平和の主だけが与えることの出来る平安を、今も、とこしえに、ここでもどこにいても与えてくださいます。

イエスの御名によって。アーメン！

ありがとうございます。

香港より、God bless you! I love you!

最後にもう一度、素晴らしい景色をご覧ください、お別れしましょう。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真出典一覧】

香港の風景をバックに：動画より

ベエルシェバで発見された陶器の欠片：Instagram beholdisrael Archelological remains of a first century #Jewish settlement found in Be'er Sheba. A rare #Hanukkah #Menorah engraving was found on a stone utensil. Psalm 85:11- “#Truth shall spring out of the earth” .#Jews were here way before #Palestinians existed! April 4, 2019

ハフタル元将校の民兵組織の車と、ハフタル氏と握手を交わすグテーレス国連事務総長：AFP BB NEWS 「リビア、ハフタル氏の民兵組織が首都南方で政府勢力と衝突」2019年4月6日

アブデルアジズ・ブーテフリカ：You Tube Le Monde “Algérie : Abdelaziz Bouteflika démissionne, les rues d’Alger en liesse” 2019/04/03

全指導者の辞任要求をするアルジェリア国民：You Tube BBC News “Algeria: From demonstrations to celebrations” 2019/04/03

37年前のレバノン戦争で行方不明になった Zachary Baumel 氏：Instagram hnaftali Breaking: After 37 years, the body of IDF soldier Zachary Baumel, who fell during Lebanon war, has returned to Israel. Now can be given the Jewish funeral that he deserves in the Land of Israel. April 3, 2019